

令和3年第2回津南町議会臨時会会議録

(3月30日)

招集告示年月日		令和3年3月25日		招集場所		津南町役場議場	
開 会	令和3年3月30日午前10時00分			閉 会	令和3年3月30日午前10時46分		
応招・ 不応招 出席・ 欠席の別	議席番号	議員名	応招等の別	議席番号	議員名	応招等の別	
	1番	滝沢元一郎	応・出	8番	村山道明	応・出	
	2番	小木曾茂子	応・出	9番	恩田稔	応・出	
	3番	久保田等	応・出	10番	栗原洋子	応・出	
	4番	関谷一男	応・出	11番	津端眞一	応・出	
	5番	桑原義信	応・出	12番	草津進	応・出	
	6番	筒井秀樹	応・出	13番	風巻光明	応・出	
	7番	石田タマエ	応・出	14番	吉野徹	応・出	
地方自治法 第121条の 規定により 説明のため 出席した者 の職・氏名 (出席者： ○印)	職名	氏名	出席者	職名	氏名	出席者	
	町長	桑原悠	○	税務町民課長			
	副町長	根津和博	○	農林振興課長			
	教育長	桑原正	○	観光地域づくり課長	石沢久和	○	
	農業委員会長			建設課長	柳澤康義	○	
	監査委員			教育委員会教育次長	高橋昌史	○	
	総務課長	村山詳吾	○	会計管理者			
	福祉保健課長	鈴木正人	○	病院事務長	小林武	○	
職務のため出席した者の職・氏名		議会事務局長	野崎健	議会事務局班長	石田剛士		
会議録署名議員	2番	小木曾茂子	7番	石田タマエ			

〔付議事件〕

(3月30日)

- 日程第1 会議録署名議員の指名
- 日程第2 会期の決定
- 日程第3 議案第26号 財政調整基金の処分変更について
- 日程第4 議案第27号 令和2年度津南町一般会計補正予算(第16号)
- 日程第5 議案第28号 令和2年度津南町国民健康保険特別会計補正予算(第5号)
- 日程第6 議案第29号 令和2年度津南町病院事業会計補正予算(第5号)
- 日程第7 議案第30号 令和3年度津南町一般会計補正予算(第1号)

議長の開議宣告

議長（吉野 徹）

ただいまから令和3年第2回津南町議会臨時会を開会し、これより本日の会議を開きます。

—（午前10時00分）—

議事日程の報告

議長（吉野 徹）

本日の議事日程は、お手元に配布したとおりです。

日 程 第 1 会議録署名議員の指名

議長（吉野 徹）

会議録署名議員の指名を行います。

会議規則第125条の規定により、本臨時会の会議録署名議員に、2番、小木曾茂子議員、7番、石田タマエ議員の両議員を指名いたします。

日 程 第 2 会期の決定

議長（吉野 徹）

会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。

本臨時会の会期は、本日一日限りとしたいと思います。

これに御異議ありませんか。 —（異議なしの声あり。）—

異議なしと認めます。

よって、本臨時会の会期は、本日一日限りと決定いたしました。

日 程 第 3

議案第26号 財政調整基金の処分変更について

日 程 第 4

議案第27号 令和2年度津南町一般会計補正予算（第16号）

日 程 第 5

議案第 28 号 令和 2 年度津南町国民健康保険特別会計補正予算（第 5 号）

日 程 第 6

議案第 29 号 令和 2 年度津南町病院事業会計補正予算（第 5 号）

議長（吉野 徹）

議案第 26 号から議案第 29 号まで一括議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

町長。

町長（桑原 悠）

議案第 26 号から議案第 29 号まで一括して主なものを御説明申し上げます。

一般会計では、地方交付税の額が確定したことによる補正が主なものでございます。

総務課関係では、歳入で、普通交付税・特別交付税の増、ニュー・グリーンピア津南施設等貸付料の減、ふるさと支援まちづくり寄附金の増、財政調整基金繰入金の減、前年度繰越金の増、減収補填債の増。歳出で、財政調整基金積立金の増、ふるさと納税関連事業費の増、ニュー・グリーンピア津南運営支援基金積立金の減、公債費元金の増、公債費利子の減などでございます。

福祉保健課関係では、歳出で、病院運営費補助金の増、病院出資金の減でございます。

建設課関係では、歳入で、除雪事業費国庫補助金の増。歳出で、除雪機械借上料の増でございます。

国民健康保険特別会計では、歳入で、前年度繰越金の減、国保保険者システム改修費国庫補助金の増。歳出で、一般管理費財源変更でございます。

病院事業会計では、事業完了を見据え、運営費補助金の増額、一般会計出資金の減額を補正させていただくものです。

細部につきましては、それぞれ担当課長が御説明申し上げます。よろしく願いいたします。

総務課長（村山詳吾）、福祉保健課長（鈴木正人）、建設課長（柳澤康義）、病院事務長（小林 武）

—（以下、資料に沿って細部の説明を行う。）—

議長（吉野 徹）

これより一括して質疑を行います。

13 番、風巻光明議員。

（13 番）風巻光明

勉強会で聞き忘れたので、大変恐縮ですけれども、1 点だけ教えていただきたいと思えます。歳入で、地方交付税の中で特別交付税が 7,850 万円ほど入っていると思うのですけ

れども、この特別交付税に付いている、ひも付きの事業は、どのような事業に対して特別交付税が交付されたのか。それを1点だけ、すみませんが、お願いします。

議長（吉野 徹）

総務課長。

総務課長（村山詳吾）

いろいろな項目があるのですが、今年は災害は少なかったのですが、災害の関係であるとか、あとは病院の関係でも、病院については、普通交付税分と特別交付税分というようなかたちで両方算定されてございます。あと、細かいものはまだいろいろあるのですが、主だったものは、そのようなところでございます。

以上です。

議長（吉野 徹）

ほかに質疑はありませんか。

—（質疑者なし）—

質疑を終結いたします。

討論、採決はそれぞれ議案ごとに行います。

議長（吉野 徹）

議案第26号について討論を行います。

—（討論者なし）—

討論はないものと認め、討論を終結いたします。

議案第26号について採決いたします。

議案第26号について原案に賛成のかたの起立を求めます。

—（全員起立）—

全員賛成です。よって、議案第26号は原案のとおり可決されました。

議長（吉野 徹）

議案第27号について討論を行います。

—（討論者なし）—

討論はないものと認め、討論を終結いたします。

議案第27号について採決いたします。

議案第27号について原案に賛成のかたの起立を求めます。

—（全員起立）—

全員賛成です。よって、議案第27号は原案のとおり可決されました。

議長（吉野 徹）

議案第28号について討論を行います。

—（討論者なし）—

討論はないものと認め、討論を終結いたします。

議案第28号について採決いたします。

議案第28号について原案に賛成のかたの起立を求めます。

—（全員起立）—

全員賛成です。よって、議案第28号は原案のとおり可決されました。

議長（吉野 徹）

議案第 29 号について討論を行います。

—（討論者なし）—

討論はないものと認め、討論を終結いたします。

議案第 29 号について採決いたします。

議案第 29 号について原案に賛成のかたの起立を求めます。

—（全員起立）—

全員賛成です。よって、議案第 29 号は原案のとおり可決されました。

日 程 第 7

議案第 30 号 令和 3 年度津南町一般会計補正予算（第 1 号）

議長（吉野 徹）

議案第 30 号を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

町長。

町長（桑原 悠）

議案第 30 号の主なものを御説明申し上げます。

総務課関係では、歳入で、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の増、前年度繰越金の増でございます。

福祉保健課関係では、歳入で、新型コロナウイルス感染症検査助成事業国庫補助金の増。歳出で、新型コロナウイルス感染症検査委託料の増でございます。

観光地域づくり課関係では、歳出で、温浴施設体質強化事業補助金の増でございます。

教育委員会関係では、歳出で、外国語指導助手報酬の減、語学指導助手委託料の増でございます。

細部につきましては、それぞれ担当課長が御説明申し上げます。よろしく願いいたします。

総務課長（村山詳吾）、福祉保健課長（鈴木正人）、観光地域づくり課長（石沢久和）、教育次長（高橋昌史）

—（以下、資料に沿って細部の説明を行う。）—

議長（吉野 徹）

これより質疑を行います。

2 番、小木曾茂子議員。

（2 番）小木曾茂子

保健衛生費の関係なのですが、検査件数が 12 件分と説明がありましたけれども、十日町市でもクラスターが発生しているというような状況もありますので、もっと検査件数を増やして津南町の防疫を図っていただければと思いますが、いかがですか。

議長（吉野 徹）

福祉保健課長。

福祉保健課長（鈴木正人）

今回、補正に計上させていただいておりますものは、高齢者施設への新規入所者のかたを対象にしたというところで計上をさせていただいたものです。現状、昨年12月から始めているところでございますが、施設の入所者ということで件数が大分限られているということ、かつ、御本人が希望されるということのなかで、今時点、そんなに件数がないということで、この補助対象の枠の中では、このくらいの予算ということで計上させていただいたところなんです。津南病院へのレスパイト入院というところもございますので、その辺、新年度に予算の執行状況を見ながら、そこが不足するようであれば、補正は追加でお願いさせていただく場合を考えているところでございます。これ以外の検査ということになってくるかと思うのですが、津南病院のほうとも協議をしてはいるところなのですが、引き続き、発熱外来関係での検査をしっかりとやらなければいけないということがあること、あるいは、津南病院でない所の検査機関をどう捉えるかということもあるのですが、町がやるものとしては、しっかりと医療関係者が関与するなかで検査を進めるということがあるなかで、新型コロナウイルス感染症のワクチンの接種も医療従事者の皆様から相当御協力いただかなければいけないということがございますので、現時点、いわゆる無症状のかたへの検査は、よく考えていかなければいけない、どういうやり方が良いのかということは考えていかなければいけないとは考えているのですが、なかなか難しいところがあると思っています。ただ、津南病院につきましては引き続き、現在の検査はしっかりとやれている、発熱があるかたに対してはしっかりとやれているという報告を受けておりますので、そういったところで考えております。

議長（吉野 徹）

10番、栗原洋子議員。

（10番）栗原洋子

何点かお聞きします。

総務課関係ですが、新型コロナウイルス感染症対策ということで地方創生の臨時交付金が3次補正で入ってきていますけれども、令和3年度に送るということで、確か1億3,000万円ほど令和3年度に送られたかと思うのです。その使い道ですか、今回のこの712万円などもそうですけれども、今後、どういうふうなことにお使いになるのか、教えてください。

議長（吉野 徹）

総務課長。

総務課長（村山詳吾）

今回のこの議案につきましては、4月1日から急ぐものということで、712万円につきまして補正予算を計上させていただきました。そして、それと現在並行しております、各課にこの1億3,000万円分の事業計画を今依頼してございます。それで、4月上旬をめどに取りまとめをいたしまして、場合によっては、また臨時会等をお願いするなかで補正予算計上して、1億3,000万円の使途を確定していきたいと思っておりますので、またよろしくお願ひしたいと思ひます。

議長（吉野 徹）

10番、栞原洋子議員。

（10番）栞原洋子

予定をされているのであればよろしいのですけれども、せつかく来ている交付金ですので、新型コロナウイルス感染症対策にしっかり使っていただきたいと思ひます。

そして、今も質疑がありましたけれど、やっぱり施設の職員や入居者も含めて、今、これだけ感染が津南町の近くまで来ているわけですから、施設や病院の職員も含めて、面的に社会的な検査を広げるべきだと思うのです。その予算も当然掛かるわけですけれども、国からの交付金なども利用して、しっかり検査を今後するべきだと思いますけれど、どういふお考えでしょうか。

議長（吉野 徹）

福祉保健課長。

福祉保健課長（鈴木正人）

先ほど、小木曾議員へ答弁させていただいたところと重なるのですけれども、どこでどういったかたちでやるというところがやっぱり重要になってくるかと思ひますので、その辺、どんなかたちができるのかというところは、引き続き検討させていただきたいと思ひますが、現状ではちょっと難しいところもあるなと思ひているところでございます。

議長（吉野 徹）

ほかに質疑はありませんか。

—（質疑者なし）—

質疑を終結いたします。

これより討論を行います。

—（討論者なし）—

討論はないものと認め、討論を終結いたします。

議案第30号について採決いたします。

議案第30号について原案に賛成のかたの起立を求めます。

—（全員起立）—

全員賛成です。よって、議案第30号は原案のとおり可決されました。

議長（吉野 徹）

以上をもって、本臨時会に付議された事件の審議は全て議了いたしました。

これにて、令和3年第2回津南町議会臨時会を閉会いたします。

—（午前10時46分）—